

・一票の価値を、計算して出すことによって、より重みを感じる事ができました。また、逆転投票シミュレーションでは、小さいことで、投票の結果が変わることを具体的に知れて良かったです。貴重なお話をありがとうございました。18になったら様々なことに目をむけて、自分が不利にならないよう、主張の近い人を探して、投票をしに行きたいと思います。ありがとうございました。

・新しい発見…自分たちが発信することによって、周りの大人を動かす可能性があること 今回の講演を通して改めて選挙の重要性を感じ、もう少しで18歳になり、選挙権を持つ今こそ考える必要があると感じました。また、実際に投票をしてみるというような部分もあり、とてもわかりやすい講演でした。ありがとうございました。

・私は来年から有権者になるのに、政治について何も知らないんだと改めて思いました。まだ18歳だからいいや、とか何も知らない自分たちが重大な投票をしてもいいのか、と思うこともあると思うけど、18歳なりにしっかりと考えて、日本の未来のために、これから自分が生きていく社会をより良くしてくれる人を選ぶ必要があると思いました。

・何となく有権者だという自覚はあったけれど、社会にもっと関心を持たないといけないと思った。若者の人口が少ないからこそ、自分が1票を投じる事がいかに大事かを学びました。

・一票の価値が何百万円もすることや、投票の割合によって投票率の割合が高い年代の層に有利な政策が反映されやすいという話を聞いて一票の重要さが分かりました。投票できる年になったらいこうと思います。ありがとうございました。

・僕は6月生まれなので夏の参議院選挙で投票する権利があります。今日の講演を聞いて1票が205万円ほどの価値があるというのが衝撃的でした。そのような額を損するのは嫌なので選挙はなるべく毎回参加していきたいと思いません。いまいち政治のことはよくわかりませんが、行くだけでも意味がありそうなので、まず行ってみたいと思います。本日はありがとうございました！

・投票シミュレーションゲームで、賛成の世代が多くても反対が勝ったり、少し割合や、投票率が変わるだけで、結果が変わることが分かりやすかったし、面白いと感じた。県知事選の、新聞記事が一覧で見られて、面白かった。今後、自

分が投票するときには、自分が大切にしたい論点を明確にもつことを大切にしたいと感じた。

・僕は今まで、政治に興味がある人やしっかりした知識を持っている人だけが投票すればよいと思っていましたが、今回の話を聞いてより多くの有権者が投票することでよい地域作りができるんだなと思いました。あと一年もせずに僕も投票権を得ますが、しっかりと吟味して投票に行こうと思います。

・若者の投票率が低いと、政治家は当選するために高齢者向けの政策ばかりを打ち出すようになってしまって、どんどん若者の要望が通らなくなるという話を聞いたことがあります。今日の講演でのゲームを通じて投票率が選挙の結果に大きく影響を与えることが実感できました。せっかく選挙権が与えられるので選挙には必ず行くつもりですが、やるからには無責任な投票はしたくないので今のうち(今回の市長選)から選挙に参加しているつもりで情報集めをしたり、自分なら誰に投票するか考えたりしていきます。

・今回お話を聞いて、何となく考えていた選挙権は、もう何となくで済ませてはいけないことだと強く思いました。最も印象に残ったのは、カリスマ女子高生の演説のところでした。一票が結果を左右するとは今まで聞いてきたけれど、そんなに大したことじゃないのではないかと少し思うようなこともありました。何か少しでも行動を起こすことで人々を動かし、結果を変えることができるというのを今回の例で感じました。自分も積極的に投票に参加したいと思いました。

・僕自身、あと少しで18歳になり選挙に行ける歳になるので、今回の話を聞いて、投票することにどのような意味があるのか、どのような基準で投票する人を決めるのか、また多くの若者が選挙に行くようになるとどのような利点があるのかなど、選挙に関する多くのことを知れて選挙への関心が深まりました。今日学んだことを学校の友達だけでなく他の高校の友達などにも伝えることで、より多くの若者が選挙に行くようにできるのではないかと思います。

・投票率が少しでも変わることで、結果に大きな影響を及ぼすことがあることを改めて知りました。若い世代の投票率を上げる事で、私達の意見が届きやすくなると思うので、選挙権を持つことになったらしっかり投票したいと思いました。どの人に投票するかについて、さまざまな争点があり自分の意見をしっかり持ちたいと思いました。

・選挙ゲームとして行っていたもので、2回とも世代別では賛成派の方が多いのに、投票者が少ないせいで反対派の意見が多くなってしまったという結果を見て、ひとりひとりが強い意識を持って選挙に行くのが大切なんだと思いました。ただでさえ、10代くらいの若者は人口が減ってきており、有権者が少ないのに、そこにさらに選挙に行く人が減ってしまったら、ますます若者の意見が通りにくい世の中になってしまいます。これからの世代を担っていく私たちがこれからの日本について意見がいえるように、選挙に行く人が増えればいいなと思います。私も今年から選挙権を持つようになって、まだわからないことばかりだけど、家族に聞いたり、友だちと話をしたりして投票したいと思っています。

・これからの日本を背負っていくのは若者なのに若者の投票率が低いことによって意見が反映されないのは問題だと思うので、自分が投票に行くことはもちろん友達にも呼びかけるなどして、自分たちの希望が通りやすい世の中を自分たちで作っていきたいと思いました。ただ投票に行くだけじゃなくて、自分の興味関心がある分野でどういう政策を打ち出しているのかをしっかりと調べて投票したいと思います。1票の価値がまさかそんなに高いものだとは思わなかったのが驚きました。今日は講演をしていただきありがとうございました。

・投票しないと意見が届かないゲームで、投票率が上がるだけで最終結果が逆転したことから、投票に行くことがとても大切で、また、1票の価値が大きいのだなと感じました。18歳になったら、投票に必ず行こうと思います。

・自分はニュースを普段からよく見ているので一般常識は身につけていると思っていたのですが、お話を聞いてみると、自分の無知さに驚きました。自分が有権者になるまであと1年ありますが、それまでに日本だけでなく世界の政治や経済の流れ、歴史などを知ってより良い社会を創っていきたいと思いました。ありがとうございました。

・三好さんの講演の中で各年代の有権者人数と投票率をかけ合わせると賛成よりも反対の意見が上回ってしまうというシミュレーションがとても分かりやすく、自分たち1人1人の一票の価値の重みを感じました。若者の投票率の低さが問題になっていることは小さい頃からニュースなどを見て知っていたので、今年自分が18歳となり選挙に行けるようになったら、積極的に選挙に参加しようと思います。今日は講演をしていただきありがとうございました。

・もうすぐ選挙権を持つということは分かっているけど、実際に何を元に投票したら良いのかなど分からないことがたくさんありました。しかし、今日の講演会をお聞きして、何を争点と考えて投票するのかや、10代の意見がどれだけ大切か知ることができました。今まで18歳になったとしても行くか迷っていたけど、自分なりに調べて決断して投票に行くようにしたいと思います。

・特色のプレゼンをする時に、18歳で投票権を持つことについて調べていたので、その時感じたことと重なる部分があるなと思いながら話を聞いていました。あと数ヶ月で選挙権を得ることになりますが、自分が何を基準にして投票するのか分かりませんでした。今回のお話から、わたしが大切だと思う争点について、考えが一致している人を選ぼうと思いました。ただ、自分と一致した考えを示している候補者が必ずしも当選してから公約を実現してくれる保証がない不安はあるなと思います。ただ、意見が同じである人を選ばない限り、自分の望む世界は実現しないので、まずは実現してくれることを願いつつ投票しようと思います。以前、国や自治体を変えたいなら、周りから候補者を出せという話を聞いたことがあります。自分の思いを他人に託すという意味で今回の話と共通するところがあったなと思いました。ありがとうございました。

・まだまだ選挙など遠い先の話だと思っていましたが、18歳となるのはもう遠い先の話ではなく、私達の1票が国や兵庫県、西宮市の未来を変えるのだ、と改めて感じました。私一票にさほど価値は無い、と思っていましたが、「投票しないと、意見が届かないゲーム」などで、一票一票の重要性をとてわかりやすく教えてくださって、他人事に考えてはいけな、と思いました。今まで自分とはほとんど関係ない事だと思っていましたが、今日の講演を聞いて、今までの考えを改めました。ありがとうございました。

・一票の価値を金銭的に示してくださったので、本当に投票に行かないのは勿体ないことだと思いました。

・ちゃんと投票するようにしようと思いました。

・1票の価値が205万は初めて知った。

・1票の価値が205万円もあることにびっくりした。

- ・改めて、私たちの世代が選挙に行くことで、日本の未来が決まるのだと知ることが出来ました。

- ・ニュースを見ない方で選挙についてあまり知らなかったのが勉強になった。市長選がもうすぐあることはプレートが色々なところに置かれており知っていた。自分にももうすぐ選挙権がもらえるのでニュースをしっかりと見てたくさんの情報を得ようと思う。

- ・自分が考えていることと違っていても似たような考えを持つ候補者に投票すべきということが知れた

- ・投票率が半分を切っているのをあまり分かっていなかったのと 65 歳以上の高齢者の方の投票率が高いことにびっくりした。

- ・投票する事が、自分たちの未来にとってとても重要な役割を果たしている事を知りました。私は 4 月生まれなので、あと 1 ヶ月程で選挙権を得ることができます。凄く身近な話題だと思うので、これからも選挙についての関心を高めていきたいと思います。

- ・あまりニュースを見ない私にとってもっとニュースに興味をもって、社会をより良くしていくべきだなと感じた。また、来年には 18 歳になり選挙権が与えられるので、国のことをよく考えて最前の投票を行いたい。

- ・1 人で抱え込まずに周りと一緒に進んでいくことがとても大切だとわかって良かったです。ありがとうございました。

- ・選挙が意見を伝えるための一番簡単で身近な方法だとわかりました

- ・自ら選挙に行くことで自分の意見を反映させるための近道だということがよく分かった。そろそろ選挙の有権者となるのでもう少し自分の地域の政治のことについて調べておこうと思った。

- ・選挙に参加することがとても大切だと思った。

- ・日本の投票は高齢者が多く、若者のニーズが叶いにくい社会であることに驚いた。

・4月になると私も有権者になるので、自分で調べたり、知識を持っている大人の話の聞いたりして判断の材料を探し、後悔しないように選挙に取り組めるようにしたいと思いました。

・本日は貴重なお話ありがとうございました。私自身、選挙については大いに関心を持っており、選挙権を持った際には選挙会場に1番に行って投票箱が空であることのチェックをすることが目標の一つです。私たち若い主権者が行動するということが何よりも大切なのだと改めて確認させていただきました。ありがとうございました。

・自分の一票が思っているよりも大きな意味を持つことを知り、ニュースや新聞などで知識を得て誰に投票するかについてしっかり考えたいと思った。

・選挙に参加する際何を基準にすればいいのか分からなかったのでとてもためになった。

・若い人の意見を通すためにも選挙に行かないといけないと思った。様々な情報を正確に判断するのが大切だとも思う。

・私たちの1票がどれほど大事なかがわかった。

・主権者として、選挙に積極的に参加することの重要性を、ゲームも交えて楽しく、理解することができました。私たちももうすぐ18歳になり、法律上は大人になり、選挙権も持っていく中で、ますます今日話があったような事項に関心を持っていくことが、自分が民主主義国家のもとで安心して暮らしていく基礎となるのだと痛感しました。

・主権者教育という形で過去～現在についての政治を中心としたお話や、選挙に若者が積極的に参加することの意味についてお話していただいて、これまでは半分他人事のように感じていた選挙や政治が自分たちの行動しだいであらゆる方向へと動く可能性があるのだなと思った。あと3ヶ月で18歳になるが、選挙権を持ってからではなく、今からもっと主体的に世の中で起きている出来事に対して意見をもつように心がけていきたい。

・主権者が自分にもある事を改めて実感しました。もうすぐ選挙権の有権者になるけど自分の1票がいかに大切分かりました。

・50代以上や高齢者など、対象を限った極端な政策を掲げる候補者でも、若い世代の投票率が低いため、当選してしまう可能性があることを知って、驚いたし、投票への意識が高まった。

・僕も今年から選挙権を持つということで、知っておくことや意識することなどを知ることができてよかったと思います僕は6月生まれで、次の参議院選では選挙権があるので、自分達が社会に影響するという言葉の自覚を持って、責任を持ってしっかりと考えて、投票したいとおもいます。

・一人一人の1票が、どれだけ大切か分かりました。

・もう自分たちも選挙権を持つ歳になるということの自覚を持ち、政治にもっと関心をもたないといけないなと思いました。

・私たちの一票がどれほど大変な価値があるかをさまざまな側面から教えてくださりわかりやすかったです。これからも日々のニュースに関心を持ちながら、主権者である自覚を持ちたいです。ありがとうございました。